

2004 年: コミュニティの共同構築

みなさん、こんにちは！

2004 年度中は、AUGI へのサポート、そして会長である私に対するご支援をありがとうございました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。先ごろ、Autodesk University(AU) 2004 がラスベガスで開催され、これまでで最も素晴らしいものとなりました。参加者総数は約 4,400 名で、そのうち 1,445 名程度の方は、AU 申し込み時にすでに AUGI メンバーでした。私の計算が正しければ、本年度の AU 参加者の約 33% が AUGI メンバーだったこととなります。また、AU で新しくメンバーに登録された方も多数いらっしゃいました。

AUGI 年次総会もまた、多数のご参加をいただき、とどこおりなく行われました。総会の席で、私は、年度中に AUGI が達成した重要事項を総括しました。総会に参加されなかった方々のために、その内容をここに記させていただきますが、その前に、このような画期的な事業を成し遂げた理事会メンバーをご紹介しますと思います。

David Kingsley – 副会長

John Moran – 副会長

Richard Binning – 書記

Robert Bell

Mike DeGraw

Jill King

Yoshi Honda

会計: Donnia Tabor Hanson / MossCreek Designs (任命による就任)

2004 年の AUGI 総括:

- AUGI は、過去数年間で驚異的な成長を遂げました。メンバー数は 40,000 人を超え、本年度末までには 50,000 人に達するでしょう。ここで特筆すべきは、現在、AUGI メンバーシップのデータベースは、毎月「整理」され、連絡ができないメンバーは削除されていることです。AUGI 以外で、ほぼ 100 % の有効メンバーを誇っているユーザ グループはどこにもありません。
- AUGI Revit コミュニティが、www.AUGI.com に設立されました。数ヵ月先に新しい製品コミュニティの開設が予定されています。しかも、すべて無料です！
- Autodesk University Channel は、本年度、新設されました。
- もちろん、皆さんは、今年度、フォーラムの改善されたテクノロジーおよびインタフェースにもすでにお気づきでしょう。フォーラムのユーザビリティは大幅に向上しています。
- さらに、AUGI トレーニング プログラム(ATP)も再構成し、オンライン トレーニングは大成功を収めました。インストラクタあるいは受講者として、トレーニング プログラムにご参加いただいた皆さんに感謝いたします。
- 本年度、新メンバーの登録と申し込みプロセスが簡単で使いやすくなりました。
- ご存知のとおり、本年初め、私どものインターネット サービス プロバイダが破壊的なコンピュータ ウィルスに攻撃され、サービスの中断を余儀なくされました。しかし、これに阻まれることなく、現在はより高いセキュリティと冗長バックアップ機能を備えた独自のサーバを展開しており、同種の問題は今後発生しないと考え

ています。サービス中断の際には、皆さんからのご理解とご支援をいただきありがとうございました。

- すでにお気づきだと思いますが、AUGIWorld 誌は、本年、内容が大きく改善されました。とりわけ、『ヒントとコツ(Tips & Tricks)』セクションは注目に値します。テクニカル編集者の David Harrington が1年をかけて素晴らしい仕事を成し遂げました。David に多謝いたします。そして、編集者である Marilyn Law にも感謝します。
- AUGI 地域ラーニング&ネットワーキング事業として初の AUGI CAD キャンプを、フロリダ州ジャクソンビルで開催しました。これは AUGI の全体的イベントで、大成功を収めました。2005 年にも多くを計画しています。
- ATC(オートデスク トレーニング センター) の理事会との新しい協力関係を築いています。このようなことは、数年前なら考えられませんでした。この関係構築はユーザにとって利点となるでしょう。
- 北米のオートデスク リセラーとの連携を正式に開始し、地域メンバーのイニシアチブを支援します。これも、ユーザにとって利点になります。
- AUG-JP(日本)の組織との関係を正式に確立し、AUGI 組織に参加することになりました。AUG-JP は、現在、6,000 人のメンバーを誇っています。
- 『後方支援としての』組織管理サービスを提供するために、Solidvapor, Inc. 社とのパートナー契約を正式に締結しました。

素晴らしい年でした!!

今後、AUGI、そして皆さんにどのような展開が待ち受けているのでしょうか？一緒に探し求めて行きましょう。引き続き、AUGI に対するボランティア協力をお願いいたします。

本年度、皆さんからいただいたご支援に感謝いたします。

~ Marv